

平成27年10月29日(木)

「地元小学生に野外特別授業をします」 ～中勢バイパスにおける希少植物保全の取組～

1. 概要

国道23号中勢バイパスの建設では、自然環境に配慮しながら工事を進めています。その一環として、津市立黒田小学校の児童に、中勢バイパス周辺に生育する植物を題材として、専門家による以下の野外特別授業を行います。

野外特別授業

- ① 昨年児童が自分たちで移植した希少植物の追跡調査
- ② 中勢バイパス周辺に生育する植物の様々な繁殖方法について
- ③ 外来生物の脅威について

2. 日時 平成27年11月5日(木) 9:00～11:40(予定)
※雨天の場合は平成27年11月9日(月)に延期

3. 参加者 津市立黒田小学校5年生の児童の皆様

4. 場所 鈴鹿・津工区周辺(資料-1参照)

5. 配布先 三重県政記者クラブ、三重県第二県政記者クラブ
津市政記者クラブ

6. 解禁 指定なし

7. 資料 資料-1～2参照

8. 問い合わせ先 国土交通省中部地方整備局 三重河川国道事務所
副所長 廣瀬 昌俊(ひろせ まさとし)
電話 059-229-2211 FAX 059-229-2229
ホームページアドレス <http://www.cbr.mlit.go.jp/mie/>

●実施箇所



●実施内容

①昨年児童が自分たちで移植した希少植物の追跡調査

・対象種

コバノカモメヅル(ガガイモ科)

＜三重県:絶滅危惧Ⅱ類＞

・内容

昨年、自分たちで移植した植物がその後どうなったかを追跡調査します。果たして移植は成功したのでしょうか...



＜コバノカモメヅル＞

②中勢バイパス周辺に生育する植物の様々な繁殖方法について

植物には種によって色々な繁殖方法があります。中には人や動物を利用するものもあります。植物の様々な繁殖方法について、野外観察を通じて学びます。



＜昨年の移植の様子＞

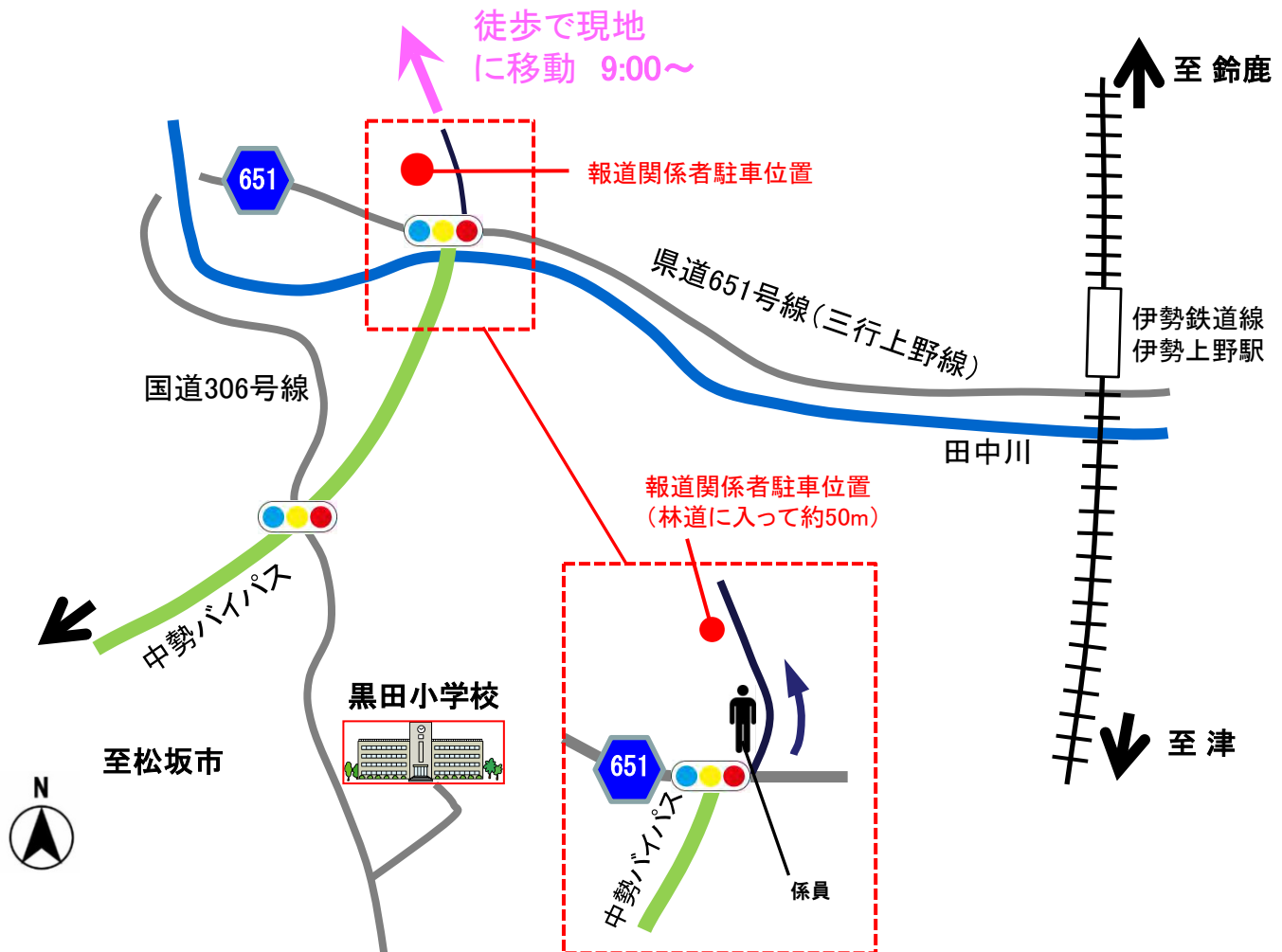
③外来生物の脅威について

今、外来生物の問題が大きくクローズアップされています。移植した場所にも外来生物が侵入してくる可能性があります。移植地周辺にどんな外来生物がいるのか観察し、外来生物の脅威について学びます。

● 報道関係の皆様へお願い

- ① 希少種(コバノカモメヅル)保護の観点から植物の生育場所が特定されないよう報道にご配慮願います。
- ② 下図の報道関係者駐車場に**8時50分まで**にお集まりください。
- ③ 指定の駐車位置からの移動は徒歩で移動いただくようお願いいたします。

【現地および駐車位置のご案内】



中勢バイパスを北上し、県道651号のT字路を右折して、すぐに左側の林道を上がった左側(西側)に駐車してください。
林道の入り口にいる係員が誘導します。